

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成27年3月5日 (2015.3.5)

【公開番号】特開2013-142756(P2013-142756A)

【公開日】平成25年7月22日 (2013.7.22)

【年通号数】公開・登録公報2013-039

【出願番号】特願2012-2494(P2012-2494)

【国際特許分類】

G 0 3 G 15/01 (2006.01)

G 0 3 G 15/00 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 15/01 Y

G 0 3 G 15/00 3 0 3

【手続補正書】

【提出日】平成27年1月15日 (2015.1.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

供給された画像データに基づいて露光する露光手段及び複数の回転体を備え、前記露光手段による露光及び前記複数の回転体の回転によって記録媒体に画像を形成する画像形成手段により、前記複数の回転体の各々の回転によって生じる前記回転体毎の周期的な濃度むらの分布を表わす濃度むら分布情報を抽出するための抽出用画像を形成する際に、少なくとも前記濃度むら分布情報の抽出対象である回転体の周期を表わす関数に対して他の回転体の周期を表わす関数が直交するように、前記複数の回転体の少なくとも 1 つの回転を制御する制御手段と、

前記制御手段により制御された状態で形成された前記抽出用画像を読み取った読取画像から、前記抽出対象である回転体の回転による濃度むらを表わす濃度むら分布情報を回転体毎に抽出する抽出手段と、

前記抽出手段により抽出された濃度むら分布情報が表わす濃度むらを補正するための補正值を生成し、該補正值を用いて前記露光手段に供給される画像データ又は前記露光手段の露光量を補正する補正手段と、

を備えた画像形成制御装置。

【請求項 2】

前記抽出手段は、前記読取画像に対してフーリエ変換を行うことにより、前記濃度むら分布情報を回転体毎に抽出する

請求項 1 に記載の画像形成制御装置。

【請求項 3】

前記補正手段は、前記抽出手段により抽出される濃度むら分布情報の前記複数の回転体の回転方向の倍率が、前記制御手段による回転制御を行わないときの基準倍率と異なる場合に、前記抽出された濃度むら分布情報の前記回転方向の倍率が前記基準倍率となるように調整した後に、前記補正值を生成するか、前記補正值を生成した後に、該補正值の前記回転方向の倍率が前記基準倍率となるように調整する

請求項 1 又は請求項 2 に記載の画像形成制御装置。

【請求項 4】

前記抽出手段は、前記読取画像が前記複数の回転体の回転方向と交差する方向に分割された複数の分割領域毎に、濃度むらを該交差する方向に平均化した濃度むら分布情報を抽出し、

前記補正手段は、前記抽出手段により抽出された前記分割領域毎の濃度むらを補正するための補正値を前記分割領域毎に生成し、該補正値を用いて前記露光手段に供給される画像データ又は前記露光手段の露光量を補正する

請求項 1 ~ 請求項 3 の何れか 1 項記載の画像形成制御装置。

【請求項 5】

供給された画像データに基づいて露光する露光手段及び複数の回転体を備え、前記露光手段による露光及び前記複数の回転体の回転によって記録媒体に画像を形成する画像形成手段と、

請求項 1 ~ 請求項 4 の何れか 1 項記載の画像形成制御装置と、
を備えた画像形成装置。

【請求項 6】

コンピュータを、

供給された画像データに基づいて露光する露光手段及び複数の回転体を備え、前記露光手段による露光及び前記複数の回転体の回転によって記録媒体に画像を形成する画像形成手段により、前記複数の回転体の各々の回転によって生じる前記回転体毎の周期的な濃度むらの分布を表わす濃度むら分布情報を抽出するための抽出用画像を形成する際に、少なくとも前記濃度むら分布情報の抽出対象である回転体の周期を表わす関数に対して他の回転体の周期を表わす関数が直交するように、前記複数の回転体の少なくとも 1 つの回転を制御する制御手段、

前記制御手段により制御された状態で形成された前記抽出用画像を読み取った読取画像から、前記抽出対象である回転体の回転による濃度むらを表わす濃度むら分布情報を回転体毎に抽出する抽出手段、及び

前記抽出手段により抽出された濃度むら分布情報が表わす濃度むらを補正するための補正値を生成し、該補正値を用いて前記露光手段に供給される画像データ又は前記露光手段の露光量を補正する補正手段、

として機能させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

請求項 3 の発明は、請求項 1 又は請求項 2 に記載の画像形成制御装置において、前記補正手段は、前記抽出手段により抽出される濃度むら分布情報の前記複数の回転体の回転方向の倍率が、前記制御手段による回転制御を行わないときの基準倍率と異なる場合に、前記抽出された濃度むら分布情報の前記回転方向の倍率が前記基準倍率となるように調整した後に、前記補正値を生成するか、前記補正値を生成した後に、該補正値の前記回転方向の倍率が前記基準倍率となるように調整する。